

2022/2023シーズン 第646回 定期演奏会

新日本フィルハーモニー交響楽団

〈トリフォニーホール・シリーズ〉〈サントリーホール・シリーズ〉



NEW JAPAN
HILHARMONIC
SUMIDA, TOKYO

50th
Anniversary 1972-2022

井上道義と父「正義」、日本人とは何か? アイデンティティとは何か? ついに完成! 井上道義の最高傑作を世界初演

井上道義 ミュージカルオペラ 『A Way from Surrender ～降福からの道～』op.4

Michiyoshi Inoue: "A Way from Surrender" op.4



総監督(指揮/脚本/作曲/演出/振付) 井上道義

タロー(テノール) 工藤和真

正義(バリトン) 大西宇宙

みちこ(リリック・ソプラノ) 小林沙羅

マミ(ソプラノ) 宮地江奈

エミ(メゾ・ソプラノ) 鳥谷尚子

ピナ(ソプラノ) コロンえりか

アンサンブル

(ソプラノ) 中川郁文、太田小百合

(メゾ・ソプラノ) 蛭牟田実里 ほか

(テノール) 斎木智弥、渡辺正親

(バリトン) 今井学、高橋宏典、山田大智

(バス/バスソプロフォンズ) 仲田尋一 ほか

洗足学園メモリアル合唱団

茂木鈴太(タローの分身)

大山大輔(朗読)

管弦楽 新日本フィルハーモニー交響楽団

舞台監督=堀井基宏 照明=足立恒 音響=山中洋一

副指揮=辻博之 演出助手=橋詰陽子 コレペティトゥア=服部容子

制作進行=中村光宏/センターヴィレッジ

プロダクションスーパーバイザー=大山大輔 企画制作=KAJIMOTO

● Triphony Hall series トリフォニーホール・シリーズ

ミュージカルオペラ(オペラ形式) ※ホールによって上演形式が異なりますのでご注意ください

2023. 1.21(土) 14:00開演
すみだトリフォニーホール

S席8,000円 A席6,500円 B席5,000円 C席4,000円

※1階席1列～6列目の販売はございません



● Suntory Hall series サントリーホール・シリーズ

演奏会形式 ※ホールによって上演形式が異なりますのでご注意ください

2023. 1.23(月) 19:00開演
サントリーホール

S席9,000円 A席7,500円 B席5,500円 P席4,000円

※C席の販売はございません



新日本フィル・チケットボックス TEL. 03-5610-3815 (平日10-18時/土10-15時/日・祝休) チケットオンライン www.njp.or.jp

主催: 公益財団法人 新日本フィルハーモニー交響楽団

共催: すみだトリフォニーホール(1/21公演) 特別協賛: 株式会社 竹中工務店

助成: 文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術創造活動活性化事業) | 独立行政法人 日本芸術文化振興会

公益財団法人 アフィニス文化財団、公益財団法人 三菱UFJ信託芸術文化財団

特別支援企業: オリックス株式会社 in 鹿島 CCC 大和証券 東京東信用金庫 NOMURA フジサンケイグループ 三井住友銀行

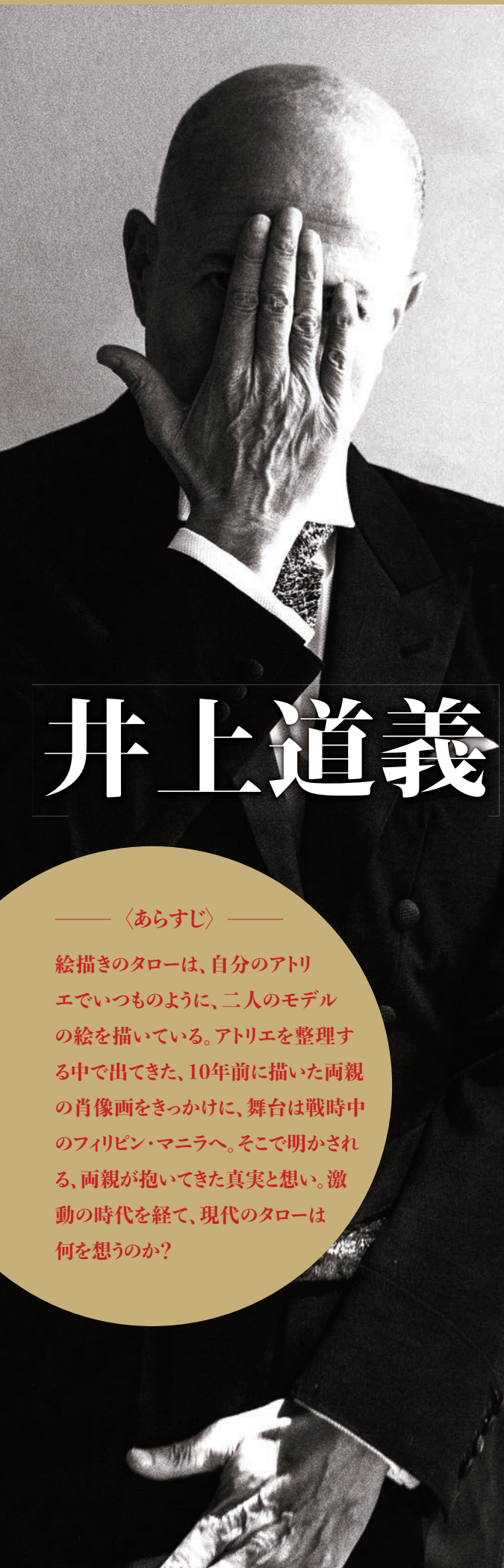
特別支援団体: 公益財団法人 オリックス宮内財団

特別支援企業/特別支援団体は新日本フィルの運営を支援しています。

プログラムを学ぼう
オンラインレクチャーはこちら



Photo: 井上道義©Hikaru Hoshi 大西宇宙©Dario Acosta 小林沙羅©NIPPON COLUMBIA 宮地江奈©Yoshinobu FukayaauraY2 鳥谷尚子©Toshiyuki Tanaka コロンえりか©KING RECORDS



井上道義

—— 〈あらすじ〉 ——

絵描きのタローは、自分のアトリエでいつものように、二人のモデルの絵を描いている。アトリエを整理する中で出てきた、10年前に描いた両親の肖像画をきっかけに、舞台は戦時中のフィリピン・マニラへ。そこで明かされる、両親が抱いてきた真実と想い。激動の時代を経て、現代のタローは何を想うのか？

人の一生に一番大切なものは何か？愛か？何に向かう愛か？
希望はどこに向かうのか？思い出とは何か？無心とは何か？

日本において戦後、平和は幸福によって一時的にはもたらされた。その事実は既に70年を過ぎているが当然、幸福は平和と同義語ではない事に人は気づいている。安心と平和も同義語ではない。また、戦争は不幸とは同義語ではない。

闘いというのは、全ての生物には必要な行為であって悪ではないのだ。

人は何のために生きるのか？

戦後、国家間の安全保障という枠組みに守られた平安の中に生きてきた人々にとっては、経済的な安定の確保と、文化の継承の核としての形としての「国家」が必要であった。

しかし、その守られるべき対象は「家の延長としての国家」によって保障される種類のものではなかったのではないかな？

日本のような長い歴史を経て単一民族と間違った誤解をし続けてきた国にとっても、国家とは人々の意義の中に住み続けてきた巨大な家族集団のようだ。

ミュージカルオペラ 『A Way from Surrender ～降福からの道～』op.4

Michiyoshi Inoue: "A Way from Surrender" op.4

民族国家とは民族の幻想にしか過ぎず、その中に住む一人一人の人間の存在価値や生命を保証するものではない。

人一人が不動の心をもって生きるための拠り所は、何か別のものに求めなければいけないのではないかな？その何かとは…。家や、家族幻想から解き放たれた「受け入れる愛」…愛から生まれた結果への愛？

それがこの作品の主題。

時間とともに走る現実の隣に死はいる、しかし愛すべき人や物も隣にいます。

そんな目の前の記憶の積み重ねを歴史に刻み込もうとする行為=芸術のみが、人の生きる意味ある目的だという立場での作品です。使い古された芸術至上主義です。

もう一つの隠れた目的は、母、みちこが与えられた簡単には受け入れ難い運命を前向きに捉え、その条件の中で、最大に奮闘する人生賛歌を描き、父、正義の一生を追悼し、結果として道義自身の存在を肯定する作品でもあるのです。

井上道義

総監督(指揮／脚本／作曲／演出／振付):井上道義



1946年東京生まれ。桐朋学園大学にて齋藤秀雄氏に師事。1971年ミラノ・スカラ座主催グイド・カンテルリ指揮者コンクールに優勝して以来、一躍内外の注目を集め、世界的な活躍を開始する。1976年日本フィルハーモニー交響楽団の定期演奏会で日本デビュー。1977～1982年ニュージーランド国立交響楽団首席客演指揮者、1983～1988年新日本フィルハーモニー交響楽団音楽監督、1990～1998年京都市交響楽団音楽監督／常任指揮者、2014～2017年大阪フィルハーモニー交響楽団首席指揮者、2007～2018年 オケストラ・アンサンブル金沢音楽監督を務め、斬新な企画と豊かな音楽性で一時代を切り開いた。これまでにシカゴ響、ハンブルク響、ミュンヘン・フィル、スカラ・フィル、レニングラード響、フランス国立管、ブダペスト祝祭管、KBS響、およびベネズエラ・シモンボリバルなど世界一流のオーケストラへ登壇。1999年から2000年にかけて新日本フィルハーモニー交響楽団と共にマーラー交響曲全曲演奏会を取り組み「日本におけるマーラー演奏の最高水準」と高く評価された。2007年日露5つのオーケストラとともに「日露友好ショスタコーヴィチ交響曲全曲演奏プロジェクト」を実施し、音楽・企画の両面で大きな成功を収め、同プロジェクトを収録した「ショスタコーヴィチ交響曲全集at日比谷公会堂」BOXを2017年2月にリリース。2014年4月に病に倒れるが、同年10月に復帰を遂げる。2015年(2020年再演)全国共同制作オペラ「フィガロの結婚」(野田秀樹演出)、2017年大阪国際フェスティバル「パース・タイン:ミサ」(演出兼任)を自身23年ぶりに、2019年全国共同制作オペラ「ドン・ジョヴァンニ」(森山開次演出)、いずれも総監督として率い既成概念にとらわれない唯一無二の舞台を作り上げている。2009年「第6回三菱UFJ信託音楽賞奨励賞(歌劇イリス)」、2010年「平成22年京都市文化功労者」、社団法人企業メセナ協議会「音もてなし賞(京都ブライTONホテル・リレー音楽祭)」、2016年「渡邊暁雄基金特別賞」、「東燃ゼネラル音楽賞」、2018年「大阪府文化賞」「大阪文化祭賞」「音楽クリティック・クラブ賞」、2019年NHK交響楽団より「有馬賞」を受賞。オーケストラ・アンサンブル金沢桂冠指揮者。2024年12月にて指揮活動の引退を公表している。オフィシャルサイト<http://www.michiyoshi-inoue.com/>



タロー(テノール):工藤和真

岩手県出身。東京藝術大学卒業。同大学院修了。声を小原一徳、佐々木朋也、市原多朗の各氏に師事。市川市文化振興財団主催第28回新人演奏家コンクール優秀賞。第33回練馬区新人演奏会オーディションにて最優秀賞を獲得。第1回かわさき新人声楽コンクール第1位。第84回日本音楽コンクール声楽部門第2位。第53回日伊声楽コンクール第1位、及び歌曲賞(岡部多喜子・嶺貞子賞)を受賞。第17回東京音楽コンクール声楽部門第2位(最高位)、及び聴衆賞を受賞。東急ジルバスターコンサート2019-2020ではベートーヴェン《交響曲第九番》テノールソリストとして出演。オペラではマスカニ作曲《カヴァレリア・ルスティカーナ》トゥリッドゥでデビューを果たした。これまでに《椿姫》アルフレード、《トスカ》カヴァラドッシ、《カプレーティとモンテッキ》テバルド、《ナブッコ》イズマエーレなどで出演。



みちこ(リリック・ソプラノ):小林沙羅

5歳よりピアノとクラシックバレエを始める。10歳の時に坂東玉三郎氏の開催する演劇塾、東京コンセルヴァトリーの塾生となり、演技の基礎と日本舞踊を学ぶ。日本舞踊世家真流名取。高校在学中に声楽を始め、東京藝術大学及び同大学院修了。大学院在学中の2006年にオーディションに合格し、井上道義指揮上り坂コンサート「パスティアンとパスティエヌ」でデビュー。その後、東京芸術劇場「トゥーランドット」、兵庫県立芸術文化センター「こうもり」「魔弾の射手」、新国立劇場「パルジファル」等出演。2010年・15年ウィーンとローマに留学。2012年ブルガリア国立歌劇場「ジャンニ・スキッキ」ラウレッタ、「愛の妙薬」アディーナで欧州デビュー。2019年ロンドン、ウィグモアホールでソロリサイタルを開催。2015年と2020年野田秀樹演出「フィガロの結婚」、2019年全国共同制作オペラ「ドン・ジョヴァンニ」、2020年日本オペラ協会「紅天女」、2021年新作オペラ「千姫」、岡田利規演出「夕鶴」等、話題作に主役として続々出演。2019年自身3枚目のアルバム「日本の詩(うた)」をリリース。2017年第27回出光音楽賞受賞。2019年第20回ホテルオークラ賞受賞。日本声楽アカデミー会員。藤原歌劇団団員。大阪芸術大学准教授。



エミ(メゾ・ソプラノ):鳥谷尚子

島根県松江市出身。武蔵野音楽大学卒業、同大学院音楽研究科声楽専攻修了。平成23年度福井直秋記念奨学生。第65回全日本学生音楽コンクール大学の部第1位および日本放送協会賞受賞。大学院修了後、武蔵野音楽大学付属音楽教室声楽及び合唱講師を経て、2015年に渡欧。ウィーン国立音楽大学大学院研究科オペラ研究領域で研鑽を積み、満場一致の最優秀で首席修了した。シェンブレン宮廷歌劇場《オレステ》フィロテータ役でヨーロッパデビューを飾り、《コジ・ファン・トゥッテ》ドラベッラ、《カルメン》タイトルロール、《こうもり》オルロフスキー、《アルジェのイタリア女》イザベッラ、《ナクソス島のアリアドネ》作曲家など数多くのオペラに出演、いずれも好評を博した。また、ベルゴレージ「スターバト・マーテル」、モーツァルト「レクイエム」、ベートーヴェン「ミサ・ソレムニス」、ベートーヴェン「交響曲第9番」、シューベルト「ミサ曲第6番」、ヴェルディ「レクイエム」のソリストを務めるなど、オーケストラ・コンサートへの出演も多い。島根県ふるさと親善大使、武蔵野音楽大学附属高等学校講師。



正義(バリトン):大西宇宙^{たかおき}

武蔵野音楽大学及び大学院、ジュリアード音楽院卒業。シカゴ・リリック・オペラで研鑽し、世界初演オペラ「Bel Canto」にてデビュー、その他「カルメン」、「トロイアの人々」、「リゴレット」など多数の公演に出演した。2019年、セージ・オザワ松本フェスティバルにてファビオ・ルイーヅ指揮「エフゲニー・オネーギン」のタイトルロールで日本オペラ・デビュー後、国内外で「フィデリオ」「カルメン」、「リナルド」、「道化師」、「電話」、「ローエングリン」、「椿姫」、「愛の妙薬」、「トゥーランドット」等に出演。2022/2023は読売日本交響楽団「ドイツ・レクイエム」「聖ヨハネの黙示録」、新日本フィルハーモニー交響楽団「亡き子を偲ぶ歌」、バッハ・コレギウム・ジャパン「メサイア」、各地での「第九」、オペラでは「椿姫」「ラ・ボエーム」「トスカ」「マイスタージンガー」に出演。五島記念文化賞オペラ新人賞、日本製鉄音楽賞フレッシュアーティスト賞。



マミ(ソプラノ):宮地江奈

国立音楽大学卒業、同時にオペラソリストコース修了。同大学院声楽専攻オペラ科修了。二期会オペラ研修所修了(優秀賞、及び奨励賞)。新国立劇場オペラ研修所修了。ANAスカラシップにより、ミラノ・スカラ座研修所、バイエルン州立歌劇場付属研修所にて研修。第32回ソレイユ音楽コンクールにて審査員奨励賞、第38回、39回霧島国際音楽祭賞、第16回東京音楽コンクール声楽部門入選。令和四年度奏楽堂日本歌曲コンクール第33回歌唱部門奨励賞受賞。二期会ニューウェーブオペラ「アルチーナ」モルガーナ役、二期会「後宮からの逃走」プロンデ役、同「フィガロの結婚」スザンナ役、また日生劇場「ヘンゼルとグレーテル」眠りの精／露の精役や、日生ファミリールフェスティバル「アラジン」シリーズで主要キャストを務める。A.バッティストーニの指名により「ソルヴェイグの歌」のソリストを務めるなど、ジャンル問わず様々な演目、コンサートに出演。文化庁による令和元年度新進芸術家海外研修制度により、ハンガリーで研鑽を重ねた。二期会会員。



ピナ(ソプラノ):コロンえりか

ベネズエラ生まれ。聖心女子大学・大学院で教育学を学んだ後、英国王立音楽院を優秀賞で卒業。同年ウィグモアホールデビュー。モーツァルト・フェスティバル(ブリュッセル)、宗教音楽祭(フィレンツェ)、日英国交150年記念メサイア(ロンドン)でソリストを務めるなど オラトリオの分野に力を注ぐ。イタリア、フランス、イギリスを舞台にバロック期のオペラ上演や現代曲の初演も数多く行う。日本ではラ・フォル・ジュルネや国際音楽祭ニッポンなどにも出演。代表曲は、父エリック・コロンが平和への願いを込めて作曲した「被爆のマリアに捧げる讃歌」。2017年よりホワイートハンドコーラスを立ち上げ、現在もホワイートハンドコーラスNIPPONの芸術監督として視聴覚に障害のある子どもに音楽を教えている。2021年8月には新国立劇場にて、オペラSuper Angelsの世界初演を果たした。2019年東京国際声楽コンクールでは、史上初めてグランプリ部門、歌曲部門の両部門で優勝。2020年5月キングレコードよりCD「BRIDGE」をリリース。4児の母。



©Yuriko Takagi

井上 道義(指揮) Michiyoshi Inoue, Conductor

1946年東京生まれ。桐朋学園大学卒業。ニュージーランド国立交響楽団首席客演指揮者、新日本フィルハーモニー交響楽団音楽監督、京都市交響楽団音楽監督兼常任指揮者、大阪フィルハーモニー交響楽団首席指揮者、オーケストラ・アンサンブル金沢音楽監督を歴任。2007年、ショスタコーヴィチ交響曲全曲演奏プロジェクトを企画立案、音楽・企画の両面で大きな成功を収めた。2014年4月、病に倒れるが同年10月に復帰を遂げる。近年では、全国共同制作オペラ「フィガロの結婚」「ドン・ジョヴァンニ」、大阪国際フェスティバル「バーンスタイン：ミサ」等を、いずれも総監督として率い既成概念にとらわれない唯一無二の舞台を作り上げている。2016年「渡邊暁雄基金特別賞」、「東燃ゼネラル音楽賞」、2018年「大阪文化賞」「大阪文化祭賞」「音楽クリティック・クラブ賞」、2019年「有馬賞」を受賞。オーケストラ・アンサンブル金沢桂冠指揮者。2024年12月に指揮活動の引退を公表している。

プレイガイド

チケット一般発売 9/3(土)10:00

新日本フィル・チケットボックス TEL. **03-5610-3815**

(平日:10-18時/土:10-15時/日祝:休) FAX. 03-5610-3825(24時間受付)

新日本フィル・チケットオンライン www.njp.or.jp

トリフォニーホールチケットセンター TEL.03-5608-1212(1/21公演のみ)

サントリーホールチケットセンター TEL.0570-55-0017(1/23公演のみ) <http://suntory.jp/HALL/>

チケットぴあ <http://pia.jp/t/njp/> Pコード: 223-931(1/21)、223-933(1/23)

ローソンチケット <http://l-tike.com/> ローソン店頭Loppi Lコード: 32591(1/21)、32659(1/23)

e+(イープラス) <http://eplus.jp/njp/>

カンフェティチケットセンター TEL.0120-240-540(オペレーター対応、通話料無料)
<http://confetti-web.com/>

チケット・マイプラン 自分の好きなコンサートプランを作って楽しむ!

〈マイプラン会員〉5枚以上同時購入で割引!

- 1回の公演ごとのチケットご購入よりお得な価格でお楽しみいただけます。
- 定期演奏会3シリーズから、同公演を複数回/異なる席種の組合せでも購入可能。
- 1回券発売よりも早く席を選べます。
- 新日本フィル主催公演※のチケットを一般発売に先駆けてご予約いただけます。
(定期会員向け発売日以降に設定) ※定期演奏会・特別演奏会など。一部除外あり

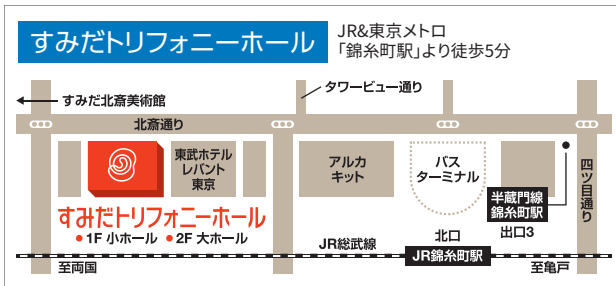
トリフォニーホール・シリーズ/サントリーホール・シリーズ 20%OFF

すみだクラシックへの扉 10%OFF※

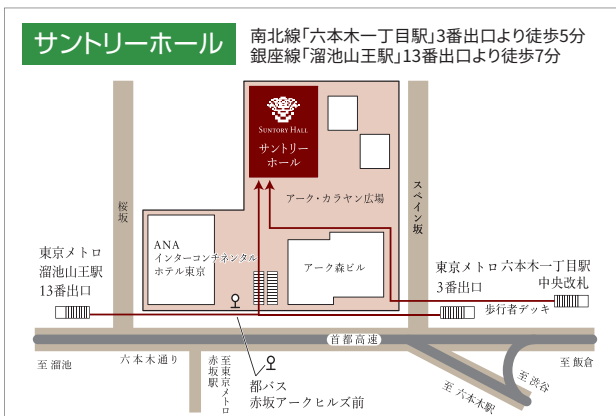
※シルバー(65歳以上)、学生、墨田区在住・勤、賛助会員料金には適用されません。
ただし、マイプランのチケット枚数に含むことはできません。

お得な割引! 後半半額券、学生券については新日本フィルのウェブサイトをご確認ください。

※都合により予告なく指揮者・出演者・曲目・曲順等が変更になる場合がございます。最新情報はウェブサイトをご確認ください。※演奏会中止の場合を除き、ご予約またはご購入後のチケット代金の払い戻しや変更等はお受けしておりません。※主催者の許可のない音声・映像の録音及び収録、写真撮影は著作権・肖像権の侵害にあたりますので固くお断りいたします。※開演後、演奏中のご入場はお断りいたします。※ホール内では携帯電話・PHS等の電源は必ずお切りください。※未就学児のご入場はご遠慮ください。※鑑賞にあたっては、お手持ちのお荷物から音が出ませんようご注意ください。※ご来場の際はウェブサイトの「ご来場のお客様へのお願い」をご一読ください。



(1/21公演のみ) 託児サービス 完全予約制(定員あり)
対象: 1歳~小学2年生 料金: ¥2,000 / 人(託児・保険料の一部として)
申込締切: 1/13(金) お問合せ&お申込み:
(株)ポピンズファミリーケア TEL.03-3447-2292
※新型コロナウイルス感染拡大の状況により中止させていただく場合がございます。



地球が輝き続ける、 まちづくりを。

私たちは「最良の作品を世に遺し、社会に貢献する」
という経営理念のもと、手掛ける建築・インフラの
ひとつひとつを丹精込めてつくってきました。
これからも豊かで安心・安全な「まちづくり」を通して、
サステナブル社会を実現し、地球の未来につないでいきます。

想いをかたちに 未来へつなぐ



株式会社 竹中工務店 <https://www.takenaka.co.jp/>

本社: 〒541-0053 大阪市中央区本町 4-1-13 Tel: 06-6252-1201
東京本店: 〒136-0075 東京都江東区新砂 1-1-1 Tel: 03-6810-5000

